

*地域とともにある学校づくりをめざして

尼崎市コミュニティ・スクール通信





対 談 (第2弾!)

コミュニティ・スクール

長洲小学校校長×CŚディレクタ

長洲小学校でコミュニティ・スクールがスタート!

地域とともにある学校づくりを目指し、尼崎市内の5校でコミュニティ・スクールがスタートしています。 令和2年9月にスタートした長洲小学校の正木校長に増田CSディレクターがお話をお聞きしました。

コミュニティ・スクール(「CS」)がスタートしましたね!CSは、地域のみなさんと共に、子どもたちの成長を支える仕組みですが、始めようと思ったきっかけや、どのような効果を期待していますか。





地域と学校をもっと近づけられないかと思っていた時、CS は「地域とともにある学校」を目指すので、今までとは違う地域との関係ができるのではと思いました。これまで、地域とのつながりは校長や教頭がメインでしたが、これからは一般の教員も地域の距離を縮め、お互いに「HAPPY HAPPY」な関係が築けるようにしていきたいと思います。

なるほど!では、CSをスタートして、教員や地域の方の変化などはありましたか。





教員は、地域の方と顔を合わせることが増え、これまでよりも地域を身近に感じてくれていると思います。 また、地域の方に学校へ足を運んでいただくことが増えました。地域の方と交流が深まることで様々なことが 期待できますが、特に地域が連携し、子どもの安全・安心を守る事にも繋げたいと考えています。

最近はコロナ禍ということで活動が難しかったと思いますが、どのような活動に取り組まれていますか?





コロナ禍でも感染防止対策を徹底してやれば実施できる「かけっこ教室」「武庫一寸豆の植付け」「昔遊び」などを行いました。地域の方もボランティアで駆けつけてくださり、子どもたちは普段の生活の中では経験できない体験が出来て、とてもいきいきしていました!



「かけっこ教室」の様子 速く走るコツを教えてもらいました!

とても良い体験ですね!最後に長洲小学校のCSのアピールポイントを教えて下さい。





地域学校協働活動推進員(コーディネータ[※])を中心に、CSの学校運営協議会のメンバーが、学校のことや子どもたちのことを思って活動してくださることです。昨年より、今年はもっと地域と学校の交流を増やし、地域のみなさんに学校の応援団になっていただきたいと思います。

長洲小学校の活動をご紹介!

コロナ感染対策もバッチリ!みんなで楽しみました!



6 年生が「武庫一寸豆」の植付けを 小田中学校内の畑で行いました!

武庫一寸豆の植付け

一寸豆の苗は JA 兵庫六甲武庫支店さんがご準備くださり、コーディネーターを中心に、長洲小学校 PTA や社会福祉協議会小田支部、小田地域課の皆さんにご協力いただきました。

子どもたちは、コーディネーターから説明を受けた後、順番に畝に入り苗の植付けを始め、子どもたちの手によりどんどん苗が植えられていきました。「植付けは、意外と深く掘らないといけないんだね!」と、初めての経験に声を弾ませていました!





昔遊び

1年生が体育館で地域のみなさんから昔の遊びを教わりました!

コーディネーターの呼びかけで、ボランティアとして約20人の地域のみなさんが駆けつけてくださいました。「昔は、今のようにテレビやゲームもなく、習い事に通っている子も少なかったので、学校から帰ったら、夕食の時間まで遊んでいました。近所のお兄ちゃんやお姉ちゃんたちと空き地で一緒に遊ぶ中で、おもちゃの作り方や遊び方を教えてもらいました。」と当時の様子を話された後、「風車」、「やじろべえ」、「あやとり」など、子どもたちはおもちゃを実際に作ったり、ボランティアの皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしました。

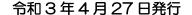






コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) とは?

- 学校運営協議会を設置している学校のことです。
- 学校運営協議会は、地域・保護者・学校が学校運営の基本方針や子ども達に必要な支援等に
 ついて「話し合い、考える場」です。
 - 地域・保護者・学校が目標を共有し、子どもたちの教育活動の充実をめざして「地域とともにある学校づくり」を進めます。



発行:尼崎市教育委員会 社会教育課 地域学校連携推進担当 TEL 06-4950-0405 FAX 06-4950-5658